

平成26年度 第17回日本看護系学会協議会公開シンポジウム

共催：日本看護系学会協議会、日本学術会議健康・生活科学委員会看護学分科会
後援：日本看護科学学会、第34回日本看護科学学会学術集会

看護系学会の看護ケアガイドライン 開発の現状と展望

日時：平成26年11月30日（日）16時50分～18時50分

場所：名古屋国際会議場4号館第3会場白鳥ホール南

【座長】

野嶋佐由美（日本看護系学会協議会会長、高知県立大学）

高田早苗（日本看護系学会協議会副会長、看護ケアガイドライン開発推進プロジェクト、
日本赤十字看護大学）

【シンポジスト】

内布敦子（日本看護系学会協議会・ガイドライン開発推進プロジェクト、兵庫県立大学）

「看護学学会における看護ケアガイドライン開発状況調査の結果と課題」

二宮啓子（一般社団法人日本小児看護学会理事長、神戸市看護大学）

「看護ケアガイドライン開発」

神田清子（一般社団法人日本がん看護学会理事・ガイドライン委員会委員長 群馬大学）

「看護ケアガイドライン開発」

福井次矢（聖路加国際病院・聖路加国際大学理事長）

「ガイドライン開発の意義とポイント」

本シンポジウムは看護系学会における看護ケアガイドライン
開発の現状と、開発・普及の方法およびそのポイントを共有し
看護ガイドライン開発推進の機会とします